

進路指導部だより

令和元(2019)年
12月20日(金)
第9号
三戸高校進路指導部

大学入試センター試験へGo for it!!

来年1月18日、19日の2日間、令和2年度大学入試センター試験が実施されます。「大学入試センター試験」として最後の試験となる今回の志願者数は、53万0,917人であると大学入試センターから発表されました。国公立大学の大半は、センター試験と個別学力試験(二次試験)で合否が判定されますが、私立大学や短期大学の中には、センター試験の得点だけで合否が決まる受験パターンを設定しているところもあります。

3年生は、放課後講習を遅くまで頑張ってきました。冬期講習も同じく、遅くまで計画されています。3年生は知っているはずです。「苦しいからといって、逃げて何も始まらない。結局は、逃げて無駄だということ。そして、迷ったら前へ、苦しかったら前へ、辛かったら前へ。後悔するのは、その後。ずっと後でいい・・・と。」センター試験当日は、強い気持ちを手に入れた、**三高生のパワー**を見せてやりましょう。



第1日 1月18日(土)		
試験科目	平均点	試験日程
日本史B	63.5	2科目 9:30~11:40 1科目 10:40~11:40
現代社会	56.8	
政治経済	56.2	
国語	121.6	13:00~14:20
英語	123.3	15:10~16:30
リスニング	31.4	17:10~18:10
第2日 1月19日(日)		
試験科目	平均点	試験日程
物理基礎	30.6	9:30~10:30
化学基礎	31.2	
生物基礎	31.0	
数学I A	59.7	11:20~12:20
数学II B	53.2	13:40~14:40
物理	56.9	2科目 15:30~17:40 1科目 16:40~17:40
化学	54.7	
生物	62.9	

※ 平均点は前回のものです。

左の写真は、前回のセンター試験の様子です。

1年生と2年生の進学希望者は、将来に向けて**模擬試験**をどう活用するつもりですか？

1・2年生の皆さんは、夏季休業明けから現在までの生活に点数をつけるとしたら、10点満点中何点になりますか？10点の人でもそうでない人も、**成功体験**などを手帳にまとめていますか？次回の模擬試験の日程は、決まっています。比較的時間に余裕のある長期休業の時間を活用して、模擬試験に向けて今一度手帳(もしくは学習ノートなど)を使って、自分が出来たことを確認してみませんか？

高校に入学してここまで、どれくらい勉強が出来るようになりましたか？大事なことは、「**わかった**」ではなく「**できた**」もしくは「**解けた**」という体験です。「**わかった**」はその一時だけの感覚で、「**できた**」は結果として成功したことになります。その**成功体験の積み重ね**が、どのような進路目標を掲げていても心の支えとなり、目標達成へと導いてくれるでしょう。新しい入試制度の流れに乗るためにも、1・2年生の皆さんは一つでも多く「**できた**」を体験できるようにしましょう。

進路指導部だより

令和元(2019)年
12月20日(金)
冬季特別号
三戸高校進路指導部

次の進路に関する言葉をいくつか理解していますか？

総合選抜型入試	学校推薦型入試	一般選抜型入試	地方試験
傾斜配点	地域枠	特待生	TOEFL TOEIC
インターネット出願	大学入試共通試験	試験日自由選択制	CEFR
ポートフォリオ	キャリアガイダンス	総合職と一般職	SPI
売り手市場	アドミッションポリシー	ヒューマンスキル	判断推理
ウォーミングアッププログラム	エントリーシート		自己PR

1・2年生は、上記の中で理解できていない言葉について、冬季休業中に調べておきましょう。調べる際には、「**進路の手引き**」を活用してください。「**進路の手引き**」は、今どこにありますか？上記の用語は、進路に関する用語の説明が記載されている部分を活用すれば、調べることが出来ます。「**進路の手引き**」に載っていない場合は、インターネットなどを活用して調べてみてください。また、別の活用の仕方として、**家族の方々と一緒に進路のことを考える材料**とすることもできます。まずは皆さんが、冬季休業中に手に取って熟読するところからやってみましょう。

インフルエンザがこれから流行します。万全の体調を！

インフルエンザが流行する季節がきました。3年生でこれから入試を控えている人は、自己の体調は自分で管理することが求められます。人が集まる場所では、特にウイルスの感染に配慮するなど、十分に予防に努めてください。悔いの残らないよう万全の体調で大切な試験に臨んでください。

また、1・2年生もかからないように協力してください。つまり、学校にウイルスが蔓延しないようにということです。**うがいや手洗い、消毒液で手を除菌する**など、やれることは各自でやりましょう。

今年度決定した、進学先紹介！

【岩手県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科】

時代と社会の変化とともに福祉の求められるものは変化しますが、過去に例を見ない人口減少、少子高齢社会を迎え、ますます人々の生活ニーズは複雑化・多様化しています。そのために、生活の中で生じる様々な個別的な福祉課題に対抗するための実践的で直接的な援助と、それを実現するための制度・政策的アプローチなどの間接的な援助とを統合的に学ぶ必要がますます高まっています。社会福祉学科では地域やコミュニティを基盤にした生活の視点から両者を統合し、人間とその生活を支援するための分析力や構想力、問題に対処するための実践力を高めることを目指します。(学校案内から抜粋)

合格した生徒は、将来三戸町役場に就職して、高齢化が進む三戸町の中に高齢者が活躍できる環境を作りたいと考えました。そして、可能であれば子どもと高齢者が一緒に活動できる環境(子ども食堂や寺子屋のような場所)も整備したいと考えました。子どもも高齢者も、三戸町の人財として活用していきたいと考えていた自分の目標を達成するために、「福祉政策」や「コミュニティ福祉」、「臨床福祉」が学べるこの大学に進学すれば、専門的に勉強が出来ると判断してその生徒は受験して合格しました。

自分のやりたいことが将来の仕事になり、世の中の役に立って給料がもらえる。ここに「**やりがい**」が生まれます。皆さんも、自分の「**やりがい**」を早く見つけて、世の中の役に立てるようになりましょう。